取扱説明書

NJG-C　ノンダクト式無煙ロースター

形名 | NJG-C（本炭タイプ）

- このたびはロースターをお買い上げいただきまして、
  まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、
  お使いになる前に この取扱説明書をよくお読みになり、
  十分に理解して下さい。
- お読みになった後は いつも手元においてご使用下さい。

もくじ

安全上のご注意 …… 1
各部の名前 …… 3
準備 …… 5
使いかた …… 7
お手入のしかた …… 9
仕様 …… 10

株式会社　中部コーポレーション

安全上のご注意

○ ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ 正しくお使い下さい。
○ ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。

- ガス漏れに気づいたときは すぐに機器の使用をやめ、ガス栓を閉じ、窓や戸を開放し、ガスを外に出し、販売者またはガス供給者に連絡し、全ての処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないこと。 炎や火花で引火し、爆発事故の原因になります。

- 本体に貼ってある銘板のガス種以外では使用しないこと。
  異常燃焼で火災、火傷や一酸化炭素中毒の原因になったり、機器が故障することがあります。不明な場合は、販売者またはガス事業者に連絡してください。

- 引越しや移設をされたときは、供給ガスの種類と機器銘板のガス種が一致していることを、必ず確かめてください。

- 可燃性（カーテン、新聞紙、紙袋など）や引火性（エアゾール缶、ガソリン、ベンジン、接着剤、石油缶など）のものを機器の上やまわりに置いたり、使用したりしないこと。
  焦げたり燃えたりして火災の原因になります。

- 棚の下など、落下物の危険のあるところに設置しないでください。
  機器の上に落ちたものが燃えて、機器が破損したり、火災の原因になります。

- 機器を設置した後、機器の周辺の改造をしないでください。
  設置基準上問題となる場合があり、不完全燃焼や火災の原因になります。

- インナードレンに水が入っていない状態で使用しないでください。
  火災の原因になります。

- 絶対に分解したり改造はしないでください。
  異常動作したり故障の原因になります。

- 使用時には換気扇を回し、十分に換気を行ってください。
  換気不足だと室内の空気が汚れて不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になったり
  それによって目が痛くなったりする恐れがあります。

- 地震、火災など緊急時や、使用中に異常な燃焼、臭気、音等ふだんと違った状態になったとき、不都合が生じたときには、ただちに使用を中止すること。
  火災、火傷、一酸化炭素中毒の原因になります。

- 強い風の吹き込むところや屋外に設置しないこと。
  性能が十分に発揮できなかったり、炎が消えたり、風にあおられて周囲のものの過熱の原因になることがあります。

- 安定性の良い丈夫で水平なところに設置すること。
  不安定で傾いたところに設置すると、機器の落下や異常加熱などによって、ケガや火傷の原因になることがあります。

- 点火のときや使用中はバーナー付近に顔を近付けすぎないこと。
  火傷の原因になります。

- 使用中および使用直後は、網や機器本体と、その周辺が熱くなっているので、操作部以外は触らないこと。 火傷の原因になります。

- 使用中および、使用直後は網や壺、それら周辺部は高温になっているので、
  持ち運びの際は、落としたり、こぼしたりしないように注意すること。
  火傷の原因になります。

- 「サービスパネル」を開ける際には 必ず「ブレーカースイッチ」を OFF にしてください。「集塵セル」周辺は高圧になっている為、感電の恐れが有ります。

- 「集塵セル」は汚れがひどくなると、消煙能力が低下します。定期的に洗浄し御使用下さい。

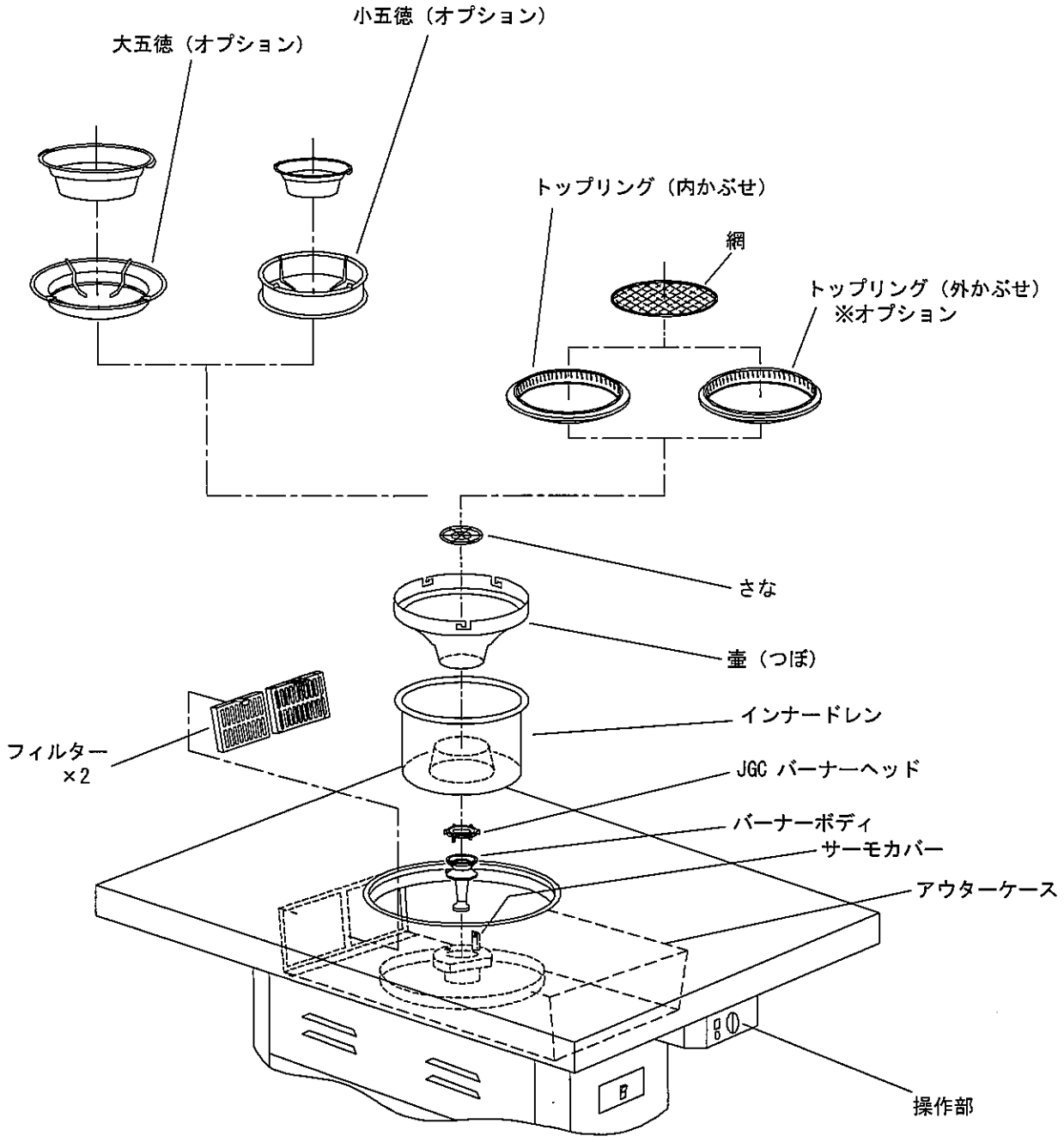
- 「集塵セル」の洗浄後は必ず、完全に乾燥させてからセットし、御使用下さい。
  水滴等が残っていると、集塵機が作動しないことがあります。

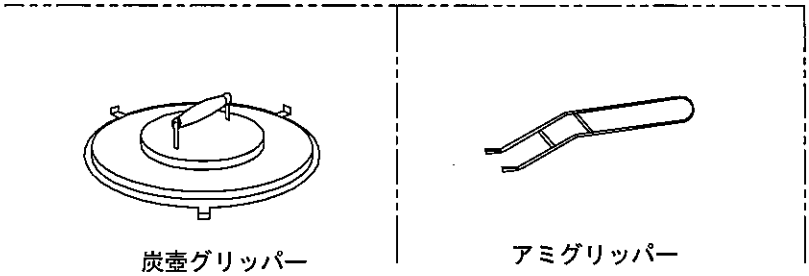
- 「集塵セル」には方向性があります。正常にセットしないと集塵機は作動しません。

- 「脱臭フィルター」は消耗品です。２，３ヶ月を目安に交換して下さい。
  汚れたまま 御使用になると、排気や消臭が十分に行われません。

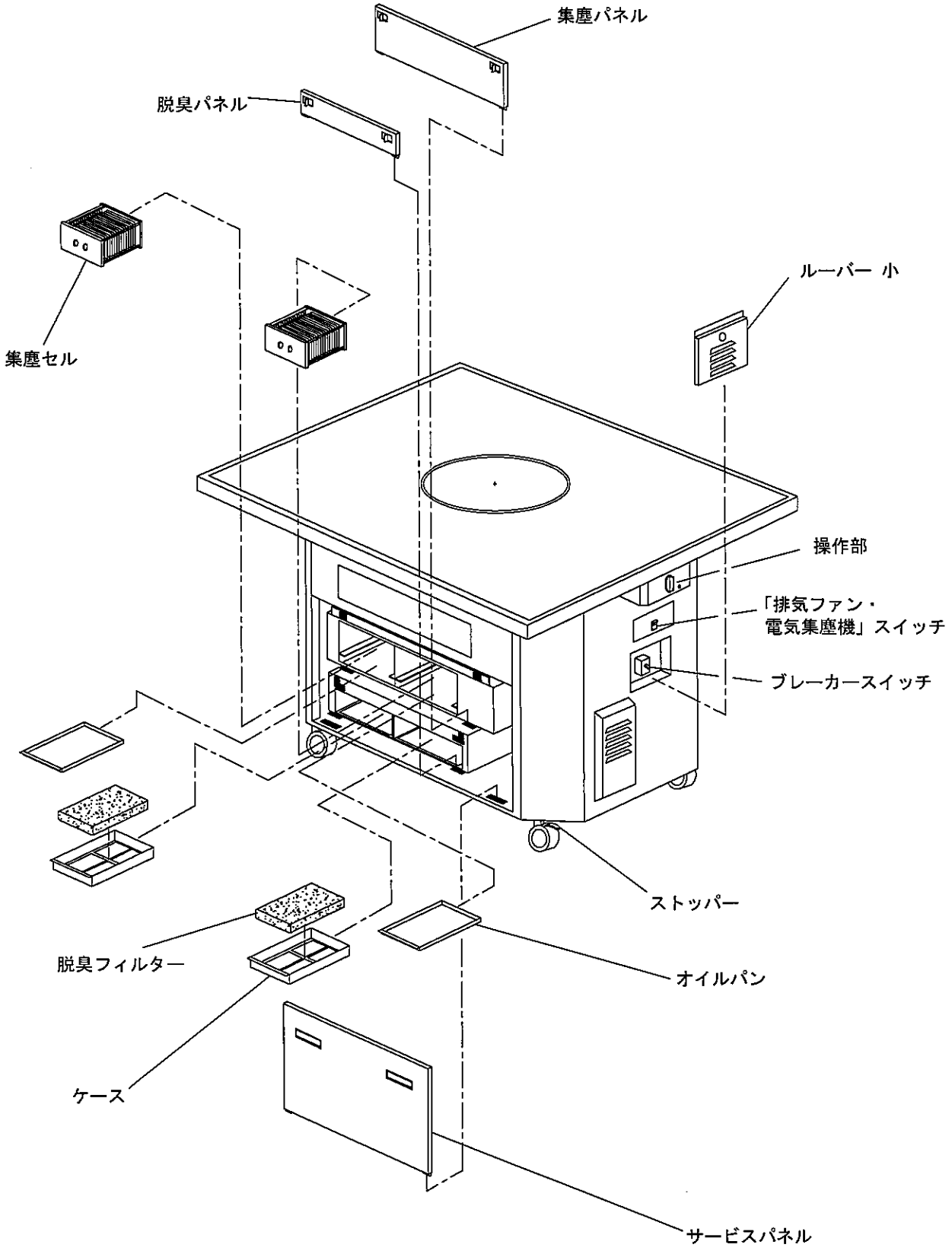
- ロースターを御使用になる際は底部キャスターのストッパーにて固定して御使用下さい。

各部の名前　1/2


小五徳（オプション）
大五徳（オプション）
トップリング（内かぶせ）
網
トップリング（外かぶせ）
※オプション
さな
壷（つぼ）
インナードレン
フィルター
×2
JGC バーナーヘッド
バーナーボディ
サーモカバー
アウターケース
操作部


炭壷グリッパー
アミグリッパー

各部の名前　2/2

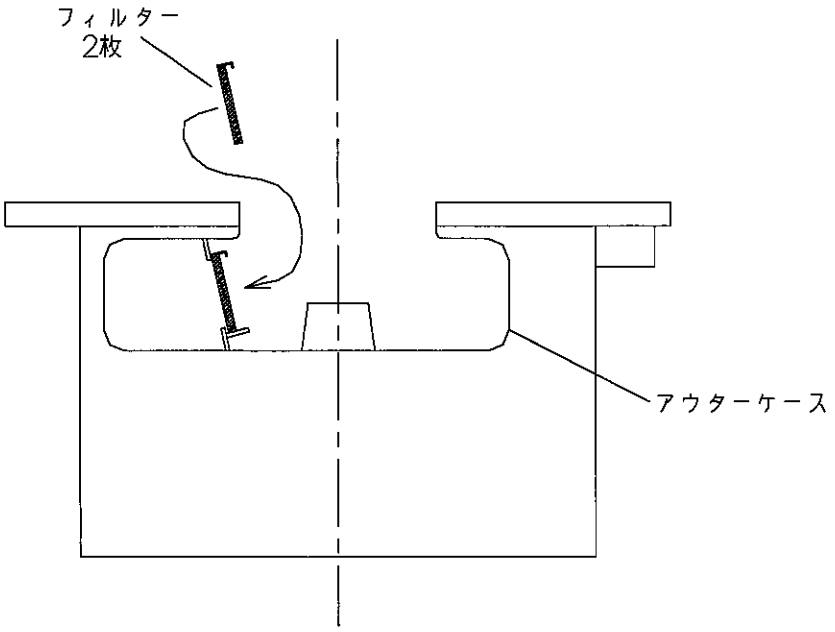

集塵パネル
脱臭パネル
集塵セル
ルーバー 小
操作部
「排気ファン・
電気集塵機」スイッチ
ブレーカースイッチ
ストッパー
脱臭フィルター
オイルパン
ケース
サービスパネル

準 備

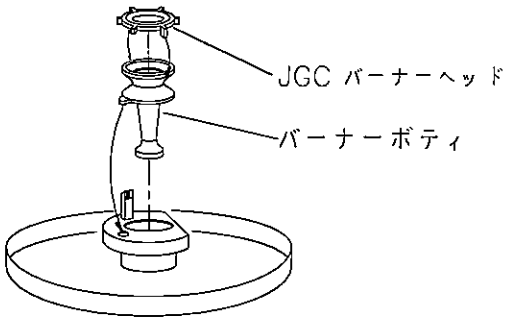
（各部の名前は ３、４ページを参照してください。）

各部品のセット

1．「フィルター」をセットして下さい。

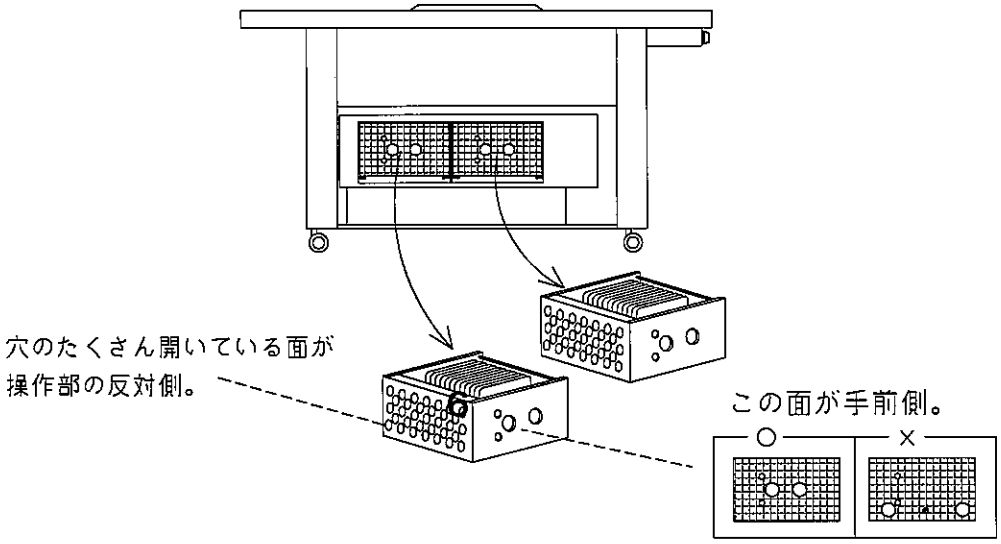


2．「バーナーボディ」「ＪＧＣ バーナーヘッド」をセットしてください。
※下図矢印のように 位置決め用の突起を用いてセットして下さい。



3．「インナードレン」を「アウターケース」にセットして下さい。
※「インナードレン」が 入り込む「アウターケース」の底部に
灰やゴミがあると「インナードレン」のセットが正しく行えません。
その際は灰やゴミを取除いてから「インナードレン」をセットして下さい。

4．「インナードレン」に水を入れてください。
※適量は 2,000cc です。
※水を入れる際に「バーナーボディ」や「ＪＧＣバーナーヘッド」に水が
かからないようにしてください。炎孔に水が入ると着火しにくくなります。
5．「壷（つぼ）」「さな」をセットしてください。
6．「トップリング」をセットして下さい。
7．「炭」を「さな」の上にセットして下さい。
※「炭」の適量は 約 500ｇ です。
※「炭」を重ねる際に 底には「消し炭」を用いると 早く着火できます。
8．「脱臭フィルター」がセットされていることを確認してください。
9．「集塵セル」を下図の様に 方向に注意してセットして下さい。



－以上で準備終了です。－

１０．鍋物をおこなう際は専用の「五徳」を用いて下さい。
※「排気ファン・電気集塵機」スイッチを OFF にして 御使用下さい。

注意とお願い

- 「サービスパネル」を開ける際には 必ず「ブレーカースイッチ」を OFF にしてください。「集塵セル」周辺は高圧になっている為、感電の恐れが有ります。
- 「集塵セル」は汚れがひどくなると、消煙能力が低下します。定期的に洗浄し御使用下さい。
- 「集塵セル」の洗浄後は必ず、完全に乾燥させてからセットし、御使用下さい。水滴等が残っていると、集塵機が作動しないことがあります。
- 「集塵セル」には方向性があります。正常にセットしないと集塵機は作動しません。
- 「脱臭フィルター」は消耗品です。２，３ヶ月を目安に交換して下さい。
汚れたまま 御使用になると、排気や消臭が十分に行われません。

使いかた

点火と火力調節

火前に必ず換気扇を運転して下さい。

不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の恐れがあります。

1.「ブレーカースイッチ」を入れて下さい。

※「ブレーカースイッチ」を切るとロースターの全ての電源が切れます。

2.「排気ファン・電気集塵機 スイッチ」を入れて下さい。(スイッチが緑色に点灯します)

※排気ファンと電気集塵機が作動します。(電気集塵機は消煙をおこないます)

3. 送風ファンのスイッチ」を OFF にします。

4. コックのツマミ」を押しながら左(「強」の方向)へ

ゆっくり止まるまで回します。

※「コックのツマミ」を回すと自動的にロースターに 電源が入ります。

・ツマミを押したまま数秒間そのまま保持して下さい。

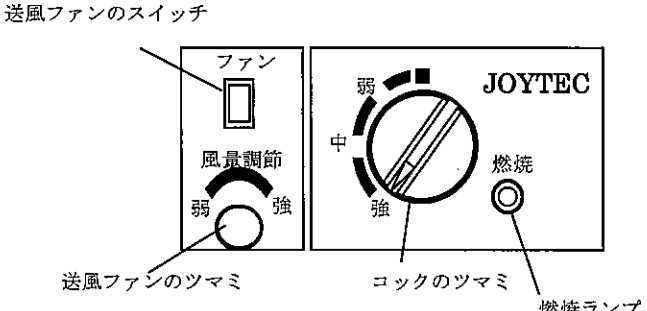
・「チチチ‥」と音がして点火します。

・ 点火すると燃焼ランプが赤色に点灯します。

※初めて使う時や、しばらく使わなかったときは、すぐに点火しない場合や点火してもツマミから手を離すと消える場合があります。

その場合には コックのツマミを一度、閉の位置まで戻し、しばらく待ってから、改めて操作を行なって下さい。

(再点火作業は 10 秒以上たってから行って下さい。10 秒以内での再点火作業は安全装置が作動し、点火できない様になっています。)



5. バーナーにガスが点火したら 「送風ファンのスイッチ」を入れ

「送風ファンのツマミ」を「中」(12 時方向)にします。

・送風ファン「中」、ガス炎「強」の状態が炭に早く着火します。

6. 炭にある程度 火がついたら、ガスを止めます。(目安は点火後 5～8分です)

(コックのツマミを右に回るまで(■の位置まで)回します。)

・ガスの燃焼ランプ(赤色)が消えます。

(1) 送風ファンのツマミを回して、火力調節をして下さい。

・右に回すと強くなり、左に回すと弱くなります。

・お客様が肉を焼いている途中、お店の方は炭火の状態に注意してください。

・炭が燃焼し、火力が弱くなったら追い炭をして下さい。

注意とお願い

・お客様の変わり目などで、網を交換する時、「インナードレン」の水量を確認し下さい。 もし少なくなっていたら水を追加して下さい。空水の状態が続くと器具内の温度が上がり 内蔵されたセンサーがそれを検知し、ブザーを鳴らし、ガスを遮断します。

※ 壺は高温になっていますので、着脱は専用のグリッパーを用いて下さい。

消 火 （ご使用後）

1．送風ファンのスイッチを切ります。

2．ガスコックのツマミが閉の位置（■ 印）になっているか確認して下さい。

3．排気ファンスイッチは消火後、しばらくたってから消して下さい。
・器具内を冷却させます。

4．残り炭は、消しツボで消火します。
・残り炭の扱いには十分注意して下さい。
・消し炭は、次回の火おこしに再利用できます

再 点 火

1．消火した後、すぐに点火操作を おこなう場合は 約 7～10 秒待った後に点火操作を行ってください。
※機器の安全上、すぐに点火しても自動的に消火する構造になっています。

お手入のしかた

1．さな・壷・インナードレン

・毎日、専用洗剤[オーブンクリーナーFF／D9]（３～５倍希釈）で洗って下さい。
・乱暴に扱うとホーロー製品はヒビやカケが発生し、水が侵入してサビの発生原因になります。
・トップリングはシンチュウ製の為、汚れがシミになり易いので 定期的にかたい目のスポンジタワシ等でスジにそって磨き込んで下さい。

2.トップリング・アウターリング

・ 中性洗剤で洗ってください。アルカリ性の洗剤を用いると黒く変色します。
・ トップリングはシンチュウ製の為、汚れがシミになり易いので 定期的にかたい目のスポンジタワシ等で スジにそって磨き込んで下さい。

3．バーナーボディ・ＪＧＣバーナーヘッド

・バーナーの炎孔に詰まりはないか確認して下さい。(毎日)
（バーナーの炎孔に目詰まりがあると炎が片寄って不完全燃の原因になります。）
・汚れは金属ブラシ等で取り除いて下さい。
※ バーナー本体部は鋳物製ですので水洗いをしないで下さい。サビの発生原因になります。
※ バーナーが濡れている場合は、完全に乾かしてからセットして下さい。

4．フィルター

・一週間に一度以上は専用洗剤「オーブンクリーナーFF／Ｄ９」（3～5倍希釈）に2時間以上、浸けおき後、きれいな水等ですすいで油脂汚れを取除いてください。
・水洗いをした後は十分に乾かして使用して下さい。
※汚れがひどくなると、排気ファンの能力を大幅に低下させます。

5．アウターケース

・使用頻度にも異なりますが、定期的に汚れをウエス等で拭き取って下さい。
※油汚れが溜まったままでいると火災の原因になります。

6．集塵セル

・使用頻度にも異なりますが、3～5日に一度の頻度を目安に、専用洗剤「ヘビーデューティーディグリーザー／D3」（弱アルカリ）を3～5倍希釈で2時間以上、浸け置きして きれいな水で すすいだ後、十分に乾かして使用して下さい。
※乾燥が不十分だと、集塵機が作動しない場合があります。

7．その他

「アウターケース」の中央底部には「サーモカバー」が装着してあり、バーナーヘッドの炎温度を検出しています。よって、「サーモカバー」の上や、その周辺に汚れや燃えカス等があると、正しく炎温度を検出することができません。 **常にその周辺は清掃して下さい。**
※炎温度を検出することによって「立ち消え安全装置」の動作を行っています。

仕様

・**形名**　　NJG-C（本炭タイプ）

・**焼き方**　　網

・**水槽水量**　　２，５００ｃｃ

・**電源**　　100V　50/60Hz 共用

・**消費電力**　　３００　W

・**ガス消費量**　　都市ガス：3.95　kW　(3,400 kcal/h)

LP ガス　：　〃　　(0.28 kg/h)

・**点火方式**　　連続スパーク方式

・**安全装置**　　ガス立消防止装置　　逆火防止装置

漏電遮断装置

株式会社　中部コーポレーション　本社 〒511-0944
三重県桑名市芳ヶ崎堂ヶ峰 1533-1
Tel. 0594-32-1131　Fax. 0594-32-1132

東京営業所　Tel. 03-5833-9969
大阪営業所　Tel. 06-6788-3081
名古屋営業所　Tel. 0594-32-1135
福岡営業所　Tel. 092-474-8800

H21-9-4